

# 平成30年度 吃音研修会のご案内

昨年度より「スタタリング・ノウちば」主催で、吃音に関する相談会を千葉で行うことになりました。第二回は、午前中にことばの教室の担当者、言語聴覚士の方を対象に研修会を開催します。是非、ご参加ください。また、どもる子どもの通常の学級担任の先生方の参加も歓迎します。

## 記

日時 平成30年12月1日(土) 9:30~12:00(受付9:00)

場所 千葉市民会館 第3会議室  
(徒歩) JR千葉駅東口から7分 JR東千葉駅から4分

講師 伊藤伸二(日本吃音臨床研究会会長)

言語聴覚士養成の大学や専門学校で吃音の講義を担当。21歳の時、セルフヘルプグループを創立。大阪教育大学専任講師(言語障害児教育)などを経て、現在、伊藤伸二ことばの相談室主宰。第1回吃音問題研究国際大会を大会会長として開催し、国際吃音連盟の礎を作る。論理療法、交流分析、アサーティブ・トレーニング、竹内敏晴からだことばのレッスン、認知行動療法などを活用し、吃音と上手につきあうことを探る。現在、ナラティブ・アプローチを基本に、レジリエンス、ポジティブ心理学を通して新しい教育の在り方を提言している。

著書に、『両親指導の手引き書41 吃音とともに豊かに生きる』(NPO法人全国ことばを育む会)、『親、教師、言語聴覚士が使える、吃音ワークブック』『どもる君へ いま伝えたいこと』『知っていますか?どもりと向き合う一問一答』(解放出版社)『吃音の当事者研究—どもる人がべてるの家と出会った』(金子書房)など。

スタッフ 渡邊美穂(スタタリング・ノウちば事務局 ことばの教室担当)  
溝口稚佳子(日本吃音臨床研究会事務局 元小学校教師・支援学級担任)

内容 演題 どもる子どもが吃音に負けず、幸せに生きるために  
～ナラティブ・アプローチ、レジリエンス、ポジティブ心理学の理論と技法を、  
吃音指導に生かす～

参加費 1500円(資料・会場費)  
\*午後の相談会に参加される場合は、相談会の参加費も必要になります。ご了承ください。

申し込み ①所属 ②参加者氏名 ③電話番号 ④講演できたいこと を明記の住所に郵送で  
申し込みください。

〒260-0007 千葉市中央区祐光1-25-3

千葉市立院内小学校 ことばの教室 渡邊美穂 宛

FAX 043-222-0196

電話 043-227-5576 \*不明な点は、電話でご連絡ください。